

平成24年度新潟大学公開講座

医学部保健学科看護学専攻（応用・臨床看護学領域主催）



お申し込み・お問い合わせ先 新潟大学研究支援部産学連携課

http://www.niigata-u.ac.jp/service/20_lifelong_010.html

テーマ	「いざという時に困らない健康管理と備え ～あなたは大丈夫？～」		
概要・目的	<p>私たちは、長い人生の間において、ある日突然予期せぬ事態に遭遇し、健康で幸福な生活が脅かされる可能性があります。“備えあれば憂いなし”、知っているのと知らないのでは、いざという時の対処が全く違います。健康的な毎日を送るための養生法や備えについて、ストレス、救急、災害、入院、慢性病、がん、認知症の観点から、ミニ実習もまじえてわかりやすく解説します。</p>		
期間・時間	<p>期間：平成24年11月1日（木）から12月13日（木）まで（毎週木曜日） 計7回 時間：18時30分から20時00分まで（1回当たり 時間90分） 計10時間30分</p>		
募集人数	30人（会場） 新潟大学駅南サテライトキャンパス「ときめいと」講義室		
実施日	講義テーマ	概要	担当講師名
11月1日 ときめいと 講義室A	ストレスに 備える	体になんらかの障害が加わったとき、共通の症候群が現れます。この生体反応がストレスで、それには認知の仕方が大きく影響しています。ストレスの身体に及ぼす影響についていかに備えるかについて学習します。	教授 村松 芳幸
11月8日 ときめいと 講義室A	救急に備える	家族が急に具合が悪くなったとき、落ち着いて対処できるでしょうか。救急車を呼ぶ基準や救急車が来るまでの対応の仕方などについて、実習を交えて解説します。	教授 鈴木 力 助教 岩佐 有華
11月15日 講義室B	災害に備える	私たちの身近にある「災害」。予期せぬ危機的状況に遭った時の心と身体の反応と回復過程について知り、今から取り組む減災、防災について考えます。	准教授 齋藤 君枝
11月22日 ときめいと 講義室A	入院に備えての 基礎知識	入院は突然やってきます。急な体調不良や病気の発覚、怪我など原因は様々。そんな時に困らずに済むよう、準備しておきたいことや物品、知っておきたい知識などを紹介します。	准教授 成澤 幸子
11月29日 ときめいと 講義室A	慢性腎臓病に 備える	増え続ける慢性腎臓病の原因と予防について、糖尿病とのつながりを中心に説明します。また、透析をはじめとする腎代替療法を受ける患者さんの生活と医療の課題についても取り上げます。	助教 清水 詩子
12月6日 ときめいと 講義室A	がん に備える	日本人が生涯でがん罹患する確率はおよそ2人に1人です。自分が、または家族や大切な人が、ある日突然がんを宣告されたとき、少しでも支えになるよう備えておきたい情報を紹介します。	准教授 坂井さゆり 助教 菊永 淳
12月13日 ときめいと 講義室A	認知症に備える	認知症に対して抱くイメージは近年変化し、広く関心もたれるようになりました。記憶の特徴や認知症による諸問題の背景、そして心がけたい対応などを備えとして知っておきたい基礎知識についてお話します。	教授 青木 菫子